

ユニット ME-IF-01

共通テスト情報： 問題解決の手順と情報の信頼性

Medvance 公式教材・正本厳守

なぜ今、この型を学ぶのか？



共通テストは時間との勝負。

医学部志望でも一次で足切りにならないよう、
「速く・正確に」処理する型を固める。

根拠を本文・資料から拾えるかが得点に直結する。

今日のゴール



上記の型を使いこなし、
情報源を吟味できる。

共通テスト攻略の方針



~~用語暗記~~



場面での判断と
データの扱い

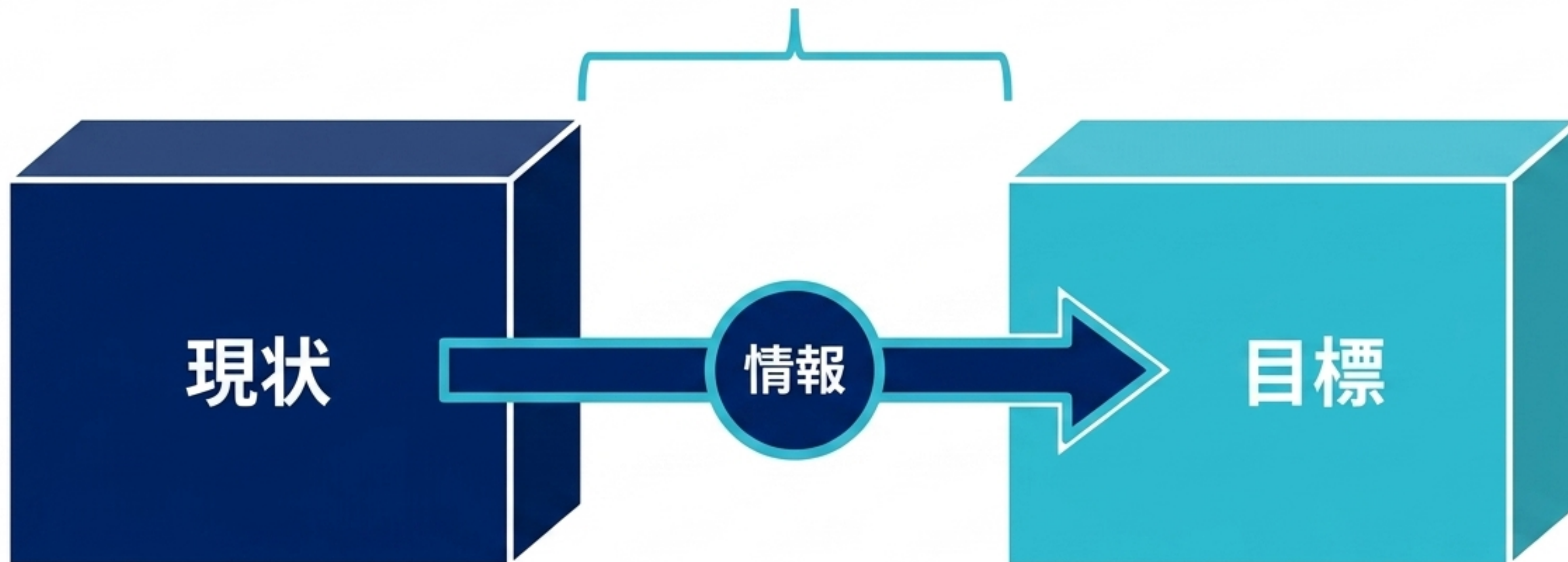
単なる暗記ではなく、場面ごとの判断力が試される。

この回のポイント：3つの切り分け

問題	vs.	欲求
一次情報	vs.	二次情報
ファクト	vs.	オピニオン

「問題解決」のプロセス定義

ギャップ = 問題として定義



情報に基づき解決策を選ぶ一連の流れ。

核となる手順（試験でそのまま使う）

1



問題を一文で定義する



2



必要な情報をリストアップする



3



情報源の信頼性を
チェックリストで評価する

例題A（標準・型の確認）

Q. SNSの投稿だけを根拠にする危険を一文で。



A. 発信者・検証可能性が不明で誤りが拡散しやすい。

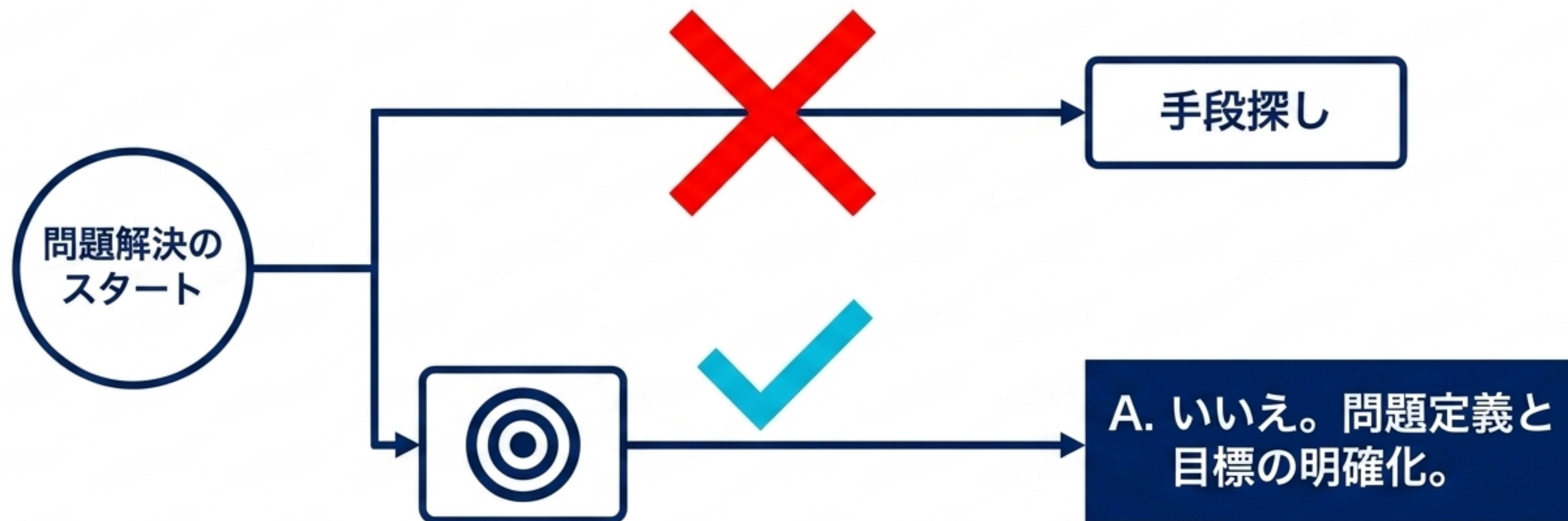
例題B（共通テスト型・やや実戦）

Q. 一次情報の例を挙げよ。



演習（自力で再現）

Q. 問題解決で最初にやるべきことは「手段探し」か？



落とし穴（減点・ひっかけパターン）



手段から入る
目標定義を飛ばすと
致命傷になる。

それっぽい情報で結論を急ぐ
信頼性のチェックリスト（発信者・
検証可能性）を怠る。

到達チェック（完璧の条件）

- ☐ ゴールを何も見ずに言える
- ☐ 例題A・Bを白紙で手順から再現できる
- ☐ 落とし穴を「なぜダメか」まで説明できる
- ☐ 次の単元に進む前に、今日の型を1問で使える

➡ 次へ: ME-IE-02